

海と産業革新コンベンション

セッションA

2/20 [wed]

TIME
10:00
10:30 内閣府:我が国の海洋政策について 総合海洋政策推進事務局長 重田 雅史 様
11:00 経済産業省:我が国の再生可能エネルギー政策について 資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー課長 山崎 琢矢 様
IHI:海洋の再生可能エネルギーとその活用に向けて 社会基盤・海洋事業領域 副領域長 伊東 章雄 様
11:30 ジャパン マリンユナイテッド:我が国の造船・海洋事業について 顧問 太田垣 由夫 様
12:00 日本政策投資銀行:ESG投資の潮流と日本政策投資銀行の環境格付について サステナビリティ企画部 環境格付主幹 八矢 舞子 様
12:30
13:00 南海トラフにおける付加体の間欠的成長と地震発生帯の成立 東京海洋大学 木村 学 様
西南日本沿岸域に不均一な「泥火山=地下環境」の音響マッピング 海洋研究開発機構 浅田 美穂 様
日本列島に沈み込む海洋プレートの実態とその不均質性～北西太平洋における地震波構造探査研究～ 海洋研究開発機構 藤江 刚 様
たいいくプロジェクト:西之島と土曜海山 海洋研究開発機構 田村 芳彦 様
「ちきゅう」船上ラボにおけるICDPオマーン陸上掘削コアの岩石物性計測結果について 海洋研究開発機構 阿部 なつ江 様
オントンジャワ海台上部マントルS波速度構造 東京大学地震研究所 一瀬 建日 様
オントンジャワ海台マントルP波速度構造 海洋研究開発機構 大林 政行 様
15:00 三陸沖合SEASAW係留観測(KH-18-J02C およびJ03C航海から) 海洋研究開発機構 渡邊 修一 様
海底堆積物コアが記録する鮮新世以降の南アフリカの気候変動 海洋研究開発機構 逢田 薫 様
「みらい」MR18-04レグ2における13N137E集中観測概要 海洋研究開発機構 勝俣 昌己 様
16:00
16:30
17:00

セッションA

2/21 [thu]

TIME
10:00
開場
開会あいさつ「横浜ブルーカーボン事業について」 横浜市温暖化対策統括本部
講演1「気候変動問題へのブルーカーボンの貢献」 公益財団法人 笹川平和財団 海洋政策研究所 主任研究員 角田 智彦 様
講演2「私たちの身近な海辺における炭素貯留量評価の試み」 国立研究開発法人国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター 生物系機能評価研究室 主任研究員 矢部 徹 様
講演3「鉄鋼スラグ製品による海域環境改善への取組」 一般社団法人日本鉄鋼連盟 鉄鋼スラグ海域利用促進WG 主査 松本 剛 様 (JFEスチールスラグ事業推進センター スラグ企画部長) 休憩
12:00 「横浜ブルーカーボン・オフセット制度」取組紹介
12:30 閉会
13:00 深海用8Kスーパーハイビジョンカメラの開発と展望 海洋研究開発機構 石橋 正二郎 様
自律型無人探査機の長期観測を目的とした非接触充電システムの開発 海洋研究開発機構 田中 聖隆 様
連続リアルタイム地殻変動観測技術の開発・展開 海洋研究開発機構 西田 周平 様
幼生分散仮説の検証:熱水性鉱床開発と生物群集復元力評価に向けて 海洋研究開発機構 川口 慎介 様
自動観測プラットフォームを用いた西部北太平洋亜寒帯域の時系列観測研究 海洋研究開発機構 藤木 徹一 様
2018年秋季から冬季にかけての北極海上大気ブラックカーボン現場観測 海洋研究開発機構 竹谷 文一 様
領域化学輸送モデルにおける北極海上でのブラックカーボンの湿性沈着過程の評価 海洋研究開発機構 滝川 雅之 様
高速水中音響通信装置の研究開発～しんかい6500用画像伝送装置新型機の開発～ 海洋研究開発機構 志村 拓也 様
「高精度×低ドリフト×低消費電力」地味だけど、意外と大変!気候変動観測センサ 海洋研究開発機構 石原 靖久 様
海中現場生物計測への挑戦と展開～バイオマス計測から遺伝子分析へ～ 海洋研究開発機構 福場 矢洋 様 若手奨励賞表彰式
16:30
17:00

セッションB

2/20 [wed]

TIME
10:00
10:30
11:00
11:30
12:00
12:30
13:00
13:30
14:00
14:30 海に関する仕事紹介セミナー 要事前登録 大学生に対し、企業・団体による業務紹介を通じて、海に関わる様々な分野の仕事について理解を深めてもらう機会を提供します
15:00 参加企業:海洋研究開発機構<JAMSTEC>/水産研究・教育機構/IHIグループ&ジャパン・マリンユナイテッド/キューアイ・セア・プラス/鶴見精機/東亜建設工業/三菱重工業/横浜埠頭/横浜八景島/国土交通省関東運輸局/国土交通省関東地方整備局
15:30
16:00
16:30
17:00

セッションB

2/21 [thu]

TIME
10:00
10:30
11:00 海洋研究開発機構／革新的深海資源調査技術管理法人 イノベーションによる深海への挑戦 SIP「革新的深海資源調査技術」では水深2,000mを超える深海底に存在する資源を調査し、海底から回収する技術開発に取組んでいる。
11:30 本セッションでは、深海資源の開発・利用はもとより、深海の世界をより身近な存在として利用することを目指し、幅広い観点から、イノベーションによる人類の深海への挑戦を考える。
12:00 海洋研究開発機構 後藤 真也 様 / ヤンマー株式会社 嵩 裕一郎 様 / 国立大学法人長崎大学 練田 洋一 様、他
12:30
13:00
13:30 水産研究・教育機構 水産研究・教育機構と異業種の連携により行われた研究開発・実証化の取り組み 水産業成長産業化推進室 社会連携コーディネーター 荒井 大介 様、他
14:00
14:30 海上技術安全研究所 海上技術安全研究所の海洋開発に関する取り組み 講演I 海技研の海洋開発に関する取り組み概要 特別研究主幹 井上 俊司 様 講演II 海技研における海洋資源開発・生産システム評価技術のご紹介 海洋開発系 海洋システム研究グループ 研究員 渡邊 充史 様 講演III 海技研の水中ロボットのご紹介 海洋先端技術系 水中ロボティクス研究グループ長 篠野 雅彦 様
15:00
15:30
16:00
16:30
17:00

セッションC

2/20 [wed]

TIME
10:00
10:30
11:00
11:30
12:00
12:30
13:00 横浜市港湾局 生物共生型護岸の取組紹介 政策調整課 村田 裕樹 様
13:30 横浜・八景島シーパラダイス／横浜市温暖化対策統括本部 横浜ブルーカーボン事業と自然の水族館うみファームの可能性 横浜・八景島シーパラダイス アクアリージュ サブリーダー 萬倫一 様 / 横浜市 温暖化対策統括本部 プロジェクト推進課 担当係長 吉田 美緒 様
14:00 海洋研究開発機構 深海から採取されたバイオリソース提供事業のご案内 海洋生命理工学 研究開発センター長代理 布浦 拓郎 様
14:30 横河電機 生産障害物検知による生産現場への貢献 企画部 岡崎 保憲 様
15:00 地球科学総合研究所 次世代海洋資源調査技術について 「出口戦略としての民間調査産業による熱水鉱床調査技術と成果」 代表取締役社長 河合 順夫 様
15:30 石油天然ガス・金属鉱物資源機構<JOGMEC> 海底熱水鉱床の生産技術開発に関する取組 金属資源技術部 海洋資源技術課 課長代理 古谷 尚稔 様
16:00 IHI 16:30 水中浮遊式海流発電システムの開発と実海域実証試験 技術開発本部 総合開発センター 主幹 長屋 茂樹 様
17:00

セッションC

2/21 [thu]

TIME
10:00
10:30 東京大学 生産技術研究所 OMNI - 大規模海洋観測ネットワークシステム 特任助教 木下 晴之 様
11:00 九州工業大学 潛った海の底に70年間沈む32隻の沈没船を見る 特別教授 浦 環 様
11:30 横浜企業経営支援財団 横浜企業による海洋ビジネスへの取組 宇津木 智 様 / キュー・アイ技術開発部 豊島 雄樹 様
12:00 ニイガタ 技術営業課 橋本 真 様 / 公益財団法人横浜企業経営支援財団 経営支援部 地域密着型支援担当 高山 現人 様
12:30 Team KUROSHIO Shell Ocean Discovery XPRIZE「Round2実海域競技(決勝)」報告 共同代表 大木 健 様
13:00 東亜建設工業 海の環境に関する技術～自然との調和を目指して～ 土木事業本部 エンジニアリング事業部 海の相談室長 田中 ゆう 様
13:30 横河電機 フィールド機器内のデータを利用した診断技術の可能性 工学博士 小川 裕充 様
14:00 セア・プラス 自律型小型電動無人観測艇を利用した浅深測量の紹介およびその他利活用の提案 技術部 山本 浩基 様
14:30 ソルトン 海洋・深海調査探査用途のデバイス、コンポーネント製品の紹介 課長 嘉賀一 様
15:00 オーシャンスパイラル 海を日常に。海を目指すロケットSEA BALLOON(海中バルーン)の可能性 代表取締役 米澤 徹哉 様
15:30
16:00
16:30
17:00